

# ロータリー：変化をもたらす

## ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

平成30年5月23日 第2,452回 No. 2,197号

会長：田中 清一 ・ 幹事：関口 浪男 ・ 会員サービス委員長：愛甲 宏明  
E-mail : neast-rc@valley.ne.jp  
URL : <http://www.valley.ne.jp/~neast-rc/>

### 《ロータリーソング》

- それでこそロータリー

### 《会 長 報 告》

- 皆さん、こんにちは。

本日は、ロータリー奉仕活動のパートナーである「ロータリー地域社会共同隊・Rotary Community Corps=略称RCC」という組織、活動についてご紹介したいと思います。

ロータリー財団は昨年度100周年を迎えるに当たって、財団の仕組みを見直し、時代のニーズに合ったものに変えて行こうと2010年度に「未来の夢計画」と題し、世界の中で100地区にパイロット地区を設定するなど、3年間の試行錯誤の上、2013-14年度から新しい補助金制度をスタートさせました。寄付金の使い道、プロジェクトはすべて財団任せからロータリアンのための財団へとプログラムも各クラブのロータリアン自らが創造し、自らが活動するものに活用して行こうと変わりました。ご承知のとおり新しい補助金構成は「地区補助金」と「グローバル補助金」の2つであります。地区が管理し、本年度も県内2600地区、55クラブにおいて40クラブ以上がこの補助金を活用し様々な事業を行っています。

新たな補助金制度から5年経ちましたが、当クラブは未だ申請・活用していません。当クラブは現在、IAC・RACに多額の事業費を掛けています。残念ながらIAC・RACの事業は補助金対象とはなりません。予算が厳しい中、補助金制度があるからといって新規事業を行うには新たな財源を確保しなければなりませんし、会員減少・高齢化が進む中、思いつきのその年度だけの役員判断で新たな継続事業をスタートさせるのは安易であり、中長期的観点から議論をし、会員のコンセンサスを得る事が必要だと思っています。

そうした当クラブの現状を踏まえた中で、補助金を活用して地元ニーズに応える奉仕事業

を行う手法として「ロータリー地域社会共同隊」は有効な手段の一つではないかと思えます。

「ロータリー地域社会共同隊」とはロータリークラブと協力して活動するロータリアン以外の個人・団体からなるグループです。ロータリークラブがスポンサー（提唱者）となって協同で奉仕プロジェクトに取り組んでいくわけです。

RCCは1980年代後半、当時のカパラスRI会長が「ロータリー村落共同隊」として提案したもので、当初は発展途上国のためのプログラムと考えられていました。そうした経緯もあり、今日でも世界に9,400あるRCCの大半がインドに集中しており、次いでフィリピンとアフリカに多く結成されています。日本では40のRCCが結成され、活動しているそうであります。

幾つかご紹介致しますと、鹿児島城西RC提唱する「CAN RCC」は20～50代の主婦や様々な仕事に就く男女15人程の隊員とロータリアンが共同で、親子ふれあい教室の開催や障害者支援を中心に活動しています。広島廿日市（はつかいち）RCは地元で青少年育成、高齢者社会福祉、環境保全など多岐にわたり活動しているボランティア団体「八幡パイロット」と「広島廿日市ゆうほRCC」を提唱、結成。隊員は40～70代まで幅広く、全員が女性だそうです。保育園、幼稚園、小学校に出向き万引き防止・防犯教室の開催、いきいきサロンや地域公民館より依頼を受け、高齢者向きに寸劇を通して分かり易く、振込詐欺防止教室などを開催しているそうであります。瀬戸RC提唱する「さくらんぼ育成会RCC」は瀬戸市立瀬戸特別支援学校の児童、生徒たちに対し、地域文化の継承や健全育成を目的に瀬戸の地場産業である窯業（ようぎょう）を活動の中心に置き、子供たちと一緒に絵付けから始め、地元陶器会社の支援を受けて、オリジナルの「猫（なえ）の鉢」カバーを作って販売するなどの事業を行っています。隊員はPTA

会長はじめ 10 人だそうです。

以上、国内 3 つの RCC の活動内容をご紹介させていただきました。いずれにしても限られた予算の中で、今後財団の補助金制度は活用していくべきだと思います。しかし、あれもこれもと事業を増やしていく状況ではありませんので、時代や地域ニーズ、クラブ事情を踏まえた上で既存事業を検証、精査した上で補助金制度を活用した事業について検討していく必要があるかと思ひます。

ご紹介しました「こころざし」を共有し、ネットワークある一般個人・団体との協同による「ロータリー地域社会共同隊」による事業運営手法も検討の一つではないかとご提案させていただきます。

以上、会長報告です。ありがとうございました。

### 《バ ッ ジ 授 与》

- ロータリー財団より
- マルチプル・ポールハリスフェロー  
渡辺 敬六君
- ポール・ハリスフェロー  
関口 浪男君

### 《幹 事 報 告》

- 既にご案内の通り、本日 18 時より臨時理事会を RAC 松浦会長・次年度吉田会長予定者も出席され「ビストロ・ラッシュ」にて開催致しますので関係者の皆さんはお集まり下さい。
- 今週日曜日に春のゴミゼロ運動がございませう。当日 9 時より事前説明会がございませうので、秋葉神社前にお集まりください。雨天中止の場合は参加の皆様にご連絡をいたします。
- 来週 30 日は、理事会決定により例会はお休みですので、お間違いないようにお願いします。

### 《出 席 報 告》

本 日	出 席	欠 席	出席率
会員数 54名	28名	29名	51.85%
前々回 5月9日		訂正出席率	65.30%

### 《ニコニコボックス》

- 誕生日祝い：夏目 潔君  
遅 刻：鷺澤 幸一君  
早 退：山本 英夫君、中山 昌樹君
- 最終卓話させていただきます。機会を与えていただいたことと、お耳汚し料として寄付させていただきます。 堤 満弘君
  - 暑かったり、寒かったり、もしかしたら梅雨入りですかね？ご自愛ください。  
佐藤 忠幸君
  - 本日は 2017-18 年度最終の「会員卓話」です。本年度卓話をしていただいた皆様、ご協力ありがとうございました。オオトリは堤副会長です！よろしくお願ひします。  
千野 貴文君

### 《本日のプログラム》

- 会員卓話 堤 満弘君  
「介護予防は心の健康から・術後 4 年で思う事」



### 《RA 地区年次大会》

- 5月26日(土)



### 《春のゴミゼロ運動》

- 5月27日(日)



### 《6月6日のプログラム》

- 第 3 回 インターアクト地区大会  
実行委員会全体会議

### 《6月6日のメニュー》

- 和定食
  - ・刺身 マグロ、白身魚レモン酢
  - ・鶏唐揚げ、彩り野菜
  - ・冷製豆乳寄せ、醤油豆
  - ・ご飯、味噌汁、漬物
  - ・フルーツポンチ

### = 次週例会予告 =

- 6月13日 IA 地区大会に振替休会

### 《6月20日のプログラム》

- ゲスト卓話  
酒千蔵野 杜氏 千野 麻里子様

### 《6月20日のメニュー》

- 洋コース
  - ・炙り金目鯛のカルパッチョ サラダ仕立て
  - ・チェダーチーズをのせたタコライス  
バジル風味
  - ・パイナップルとマンゴーのラッシー
  - ・コーヒー